

研究シーズ

岩手大学

シーズ名	融雪に起因した土砂災害の予測	分類：8
所属 / 職 / 氏名	共生環境課程 / 教授 / 井良沢道也	
キーワード	融雪、土砂災害、発生予測	
<p>どんな技術？</p> <p>一言アピール 融雪水量の予測手法の確立を目指すべく、比較的入手しやすい既存気象観測データセットを用いて、精度の高い融雪量を把握し土砂災害を予測する手法の検討を行っている</p> <p>【研究成果の内容】 多様な標高差・斜面方位を持つ山地斜面において、任意地点の融雪水量を求めるためにはアメダスや国交省など既往気象データセットの活用が不可欠である。気象要素（気温、比湿、気圧、風速、降水量）についての推定の基本的な概念は、気象要素の「距離による重み付け法」と「標高依存性による補正」でありこうした補正によりどこまで正確に融雪量が求められるか検討している。さらに、精度の高い融雪量を把握でき、天気予報（1週間先）の気象予測情報を組み合わせることで、融雪による土砂災害の予測等が可能となる手法を確立していく。このように、積雪寒冷地で多く発生している融雪や雪崩などに起因した土砂災害をターゲットとして、その発生予測に向けた検討を行っていきたい。</p>		
<p>何に使えるの？</p> <p>山地斜面における融雪に起因した土砂災害の予知予測</p>		
関連特許	なし	
関連資料等	井良沢道也, 角田皓史, 窪寺洋介(2007) : 新潟県旧山古志村芋川流域における融雪特性に関する検討. 岩手大学農学部演習林報告 第 38号, p39-60	